

クロサワヒメコバネカミキリ

Epania septemtrionalis

コウチュウ目 カミキリムシ科

カテゴリー

大分県 準

環境庁 掲載なし



体長9～13mmのハチに似た小さなカミキリムシ。自然林内やその周辺に生息し、クリなどの花に飛来する。県内では湯布院町で、クマノミズキの立ち枯れ木に発生していたが、発生木の消滅により、その後の生息は確認されていない。庄内町では、ごく少数の採集記録がある。県内では局地的に分布するが、森林の伐採や道路工事などで環境が悪化し、生息地の減少が懸念される。

昆
虫
類

(写真：三宅 武 文：堤内雄二)

県内分布 (湯布院町), 庄内町

分布域 本州, 四国, 九州 (福岡・大分)